

# 週報 みえぎよれん

-浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌-

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

## 平成 28 年度三重県青年・女性漁業者 交流大会を開催 -1/7(土) 三重県松阪庁舎-

1 月 7 日 (土)、三重県松阪庁舎において平成 28 年度三重県青年・女性漁業者交流大会(主催：三重県)が開催された。

この大会は、県内の青年及び女性の漁業者が活動内容の発表や情報交換を行うことにより、生産技術の向上・経営改善等につなげることを目的として、毎年開催されている。

冒頭、主催者代表として三重県農林水産部の藤吉次長、続いて水産関係団体代表として三重漁連の湯浅会長の挨拶があり、その後、全 4 題の実績発表が行われた。

審査の結果、三重県知事賞には、風の島加工場(発表者：中村元彦氏)の『未利用資源活用の取組～鳥羽・菅島の漁師の挑戦～』が選ばれ、3 月 1 日～2 日にかけて東京で開催される第 22 回全国青年・女性漁業者交流大会へ県代表として出場することが決定した。また、漁連会長賞を受賞した梶賀まちおこしの会(発表者：中村 美恵氏)『伝統ある梶賀のあぶりで地域活性化を』が女性枠代表として選出され、同じく全国大会へ。

発表後、漁業士会事例报告会・地域水産物 6 次産業化取組事例交流会が行われ、参加者らが熱心に聞き入っていた。



三重県知事賞を手にする中村氏 (写真左)

↓その他の受賞者は下記のとおり↓

### 漁連会長賞

- ◎アサリ資源の復活をめざして～自分たちの漁場は自分たちで守る～  
松阪漁業協同組合 田中 吉兆 氏
- ◎魚類養殖と海上釣り堀で取り組んだ 3 つのつなぐ～生産者-消費者、男性-女性、都市-漁村～  
三重外湾漁業協同組合 山口 剛史 氏

## 新規漁業就業者育成・座学研修 -1/21(土) アスト津-

1 月 21 日 (土)、アスト津において、漁業の担い手人材育成・確保事業【新規就業者育成コース】の座学研修が開かれ、名古屋文化短期大学食生活専攻長の鳥居久雄教授より、魚のおろし方の講座があった。

会場には、津市や大紀町の新規就業者らが参加した。参加者らは普段から魚を扱ってはいるものの、基礎から本格的に教わるのは初めての機会ということもあり、積極的に質問しながら取り組んで

いた。

研修会終了後は、参加者らでイワシ洋風煮やしめ鯖等を作り、テーブルを囲み食事をしながら親交を深めていた。



座学研修の様子

**三重県農林漁業就業・就職フェア 2017  
が開催されます!!**  
-2/4(土) 三重県総合文化センター(津)-

三重県農林水産支援センターでは、県内で新規の漁業就業者を受け入れる漁家と就業希望者とのマッチングを図ることを目的として、個別相談や仕事内容の紹介、研修体験などの情報提供の場として、毎年、農林漁業就業・就職フェアを開催しており、今年度は下記のとおり開催される。

同センターではこのフェアに参加出展する事業体を広く募集している。問い合わせは、三重県農林水産支援センター担い手育成支援課（電話 0598-48-1226）まで。

日時:平成 29 年 2 月 4 日 (土) 11:00~15:30  
場所:三重県総合文化センター

**「黒のり養殖業」特集が  
テレビ放送されます！  
-2/3(金) 三重テレビ-**

2 月 3 日 (金)、三重テレビ放送の番組『とってもワクドキ!』のコーナー「とれたて三重じまん」にて県内の「黒のり養殖業」の特集が放送されますので、是非ご覧ください。

※放送予定は変更になる場合もあります。

日 時：平成 29 年 2 月 3 日(金) 18:15~  
放送局：三重テレビ放送  
番組名：「とってもワクドキ!」



三重テレビの取材に応じる黒のり生産者

**【主な予定】**

○1 月 28 日 (土)  
第 4 回黒のり共販 (松阪)

○2 月 2 日 (木)  
第 2 回青のり共販 (松阪)

○2 月 3 日 (金)  
三重漁連・理事会 (津市)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。